

10:08^{1/3}

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18612報)

平成30年 9月 8日 10時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下貯水槽 分析結果 [採取日 9月 7日] ・地下貯水槽 トリチウム分析結果 [採取日 9月 6日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年9月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果 (2018年9月7日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)															
採取時刻	i		ii		iii		iv		v		vi		vii		
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側	
全ベータ(Bq/L)													7:42	7:48	55

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
全ベータ(Bq/L)														

(注) NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

2/3

2018年9月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 トリチウム分析結果(2018年9月6日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)																								
	i			ii			iii			iv			v			vi			vii					
	北東側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側		
採取日																								
採取時刻							9月6日	7:40	9月6日	9月6日	7:14													
トリチウム(Bq/L)							ND(230)	ND(230)	ND(230)	ND(230)	ND(230)													

半減期 トリチウム:約12年

地下貯水槽(漏えい検知孔水)																								
	i			ii			iii			iv*			v*			vi			vii*					
	北東側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側	北東側	北東側	南西側	南西側		
採取日																								
採取時刻																						9月6日	7:56	ND(230)
トリチウム(Bq/L)																								

半減期 トリチウム:約12年

(注1)トリチウムは月1回分析を行っている。
(注2)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

3/3

12:53 1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18613報)

平成30年 9月 8日 12時 48分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日12時02分、増設多核種除去設備(B)において、漏えい検知器が動作したことを示す警報が発生しました。現場を確認した結果、漏えい検知器周りに水たまりがあることを確認しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 12時02分 ・発生場所 増設多核種除去設備(B) ・警報名称 クロスフローフィルター(B) スキッド1漏えい ・漏えい箇所 確認中 ・漏えい範囲 確認中 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 確認中 ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14.31 発

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18614報)

平成30年 9月 8日 14時23分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第18613報でお知らせした、増設多核種除去設備(B)において、漏えい検知器が動作した件について、その後の状況をお知らせします。 クロスフローフィルターを逆洗する際に使用する圧縮空気中の凝縮水を受けるポリタンクから水があふれたことを確認しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 12時02分 ・発生場所 増設多核種除去設備(B) ・警報名称 クロスフローフィルター(B) スキッド1漏えい ・漏えい箇所 凝縮水受けポリタンク周辺 ・漏えい範囲 2.5m×0.2m×2cm ・拡大防止処置 堰内に留まっている ・漏えい継続の有無 なし ・外部への影響 なし <p>漏えいした水については、拭き取り処置を行いました。</p> <p>漏えいした水は、大気中の水分が凝縮したものであることから、公表区分を「C」から「その他」に変更します。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/></p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:5/後
 様式9-1(1/2)
 1/9

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18615報)

平成30年 9月 8日 15時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月 8日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 9月 7日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月 7日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月 7日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月 3日~5日, 7日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月 6日, 7日] <p>発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクFの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月9日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月 4日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年9月8日 11:00 現在

【重要事項】
各材料値については、材質やその後の検査履歴の把握を受けて、通常の使用履歴
条件を踏まえたものもあり、正しく判定されない可能性のある材料値も存
在している。プラントの状態を把握するために、このような材料値の不確かさも
覆したうえで、最新の材料値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
て判断に努めている。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/8 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/8 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/8 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 27.9°C 原子炉 SKIRT JOINT 上側 (TE-263-69H1) : 27.9°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 27.9°C (9/8 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 33.7°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 33.5°C (9/8 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 32.6°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 31.6°C (9/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 28.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 27.8°C (9/8 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 33.9°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 33.8°C (9/8 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 32.7°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 30.9°C (9/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.47kPa.g (9/8 11:00 現在)	3.19kPa.g (9/8 11:00 現在)	0.35kPa.g (9/8 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.83Nm ³ /h (JP-A) : 14.29Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/8 11:00 現在)	RPV : 11.45Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/8 11:00 現在)	RPV : 16.64Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/8 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.5m ³ /h (9/8 11:00 現在)	16.13Nm ³ /h (9/8 11:00 現在)	16.59Nm ³ /h (9/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (9/8 11:00 現在)	A系：0.09vol% B系：0.09vol% (9/8 11:00 現在)	A系：0.04vol% B系：0.04vol% (9/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 1.02E-03 検出限界値 4.10E-04 B系：指示値 1.07E-03 検出限界値 3.80E-04 (9/8 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (9/8 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (9/8 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.8°C (9/8 11:00 現在)	33.2°C (9/8 11:00 現在)	32.4°C (9/8 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 冷却剤 水位	4.11m (9/8 11:00 現在)	3.87m (9/8 11:00 現在)	3.15m (9/8 11:00 現在)	66.89X100mm (9/8 11:00 現在)

(計測値に関する情報)
※1：原子炉がマイナスの値を示す場合は、計測値が極めて低い場合は、計測値によりマイナス表示される場合があるため
原子炉格納容器内の水素濃度は、原子炉格納容器内の水素濃度を指す。
※2：指示値が検出限界未満の場合はNDと比較する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※3：使用状態の温度・圧力で実測修正した値を記載する。
※4：窒素封入停止中。
※5：4号機使用済燃料プール冷却剤一次系ポンプ停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度は同じでは空気のデータと比較。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/8)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時	2018年9月7日 8時00分	2018年9月7日 7時55分	2018年9月7日 7時50分	2018年9月7日 7時38分	2018年9月7日 8時32分	2018年9月7日 8時42分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (6.3)	ND (7.4)	ND (5.4)	ND (4.8)	ND (5.2)	ND (4.3)	-
Cs-134 (約2年)	16	23	ND (5.2)	ND (5.8)	ND (4.5)	ND (4.4)	-
Cs-137 (約30年)	130	220	ND (4.4)	ND (4.8)	ND (4.4)	ND (6.2)	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2018年9月8日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (8/19 to 9/7) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (① to ⑩).

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (8/19 to 9/7) and CS-134 concentration (Bq/L) for various locations (① to ⑩).

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (8/19 to 9/7) and CS-137 concentration (Bq/L) for various locations (① to ⑩).

測定場所: ①4号T/B種廃棄物 ②プロセス主建屋北東 ③プロセス主建屋南東 ④プロセス主建屋南西 ⑤固体廃棄物減容処理建屋南 ⑥解体工作建屋西側 ⑦サイトバンカ種廃棄物 ⑧固体廃棄物減容処理建屋北 ⑨サイトバンカ種廃棄物

4/9

2018年9月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

A排水路		物揚場排水路	
採取日	9月7日	9月7日	
採取時刻	8:14	8:09	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	1.0	0.72	
Cs-137(約30年)	10	6.5	
全β	20	9.5	
H-3(約12年)	-	-	

単位: Bq/L

K排水路		BC排水路	
採取日	9月7日	9月7日	
採取時刻	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	1.8	ND(0.61)	
Cs-137(約30年)	18	ND(0.75)	
全β	31	ND(3.2)	
H-3(約12年)	-	-	

*測定対象外の項目は「-」と記す。

*NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15/9

2018年9月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻	9月3日 8:43	9月3日 8:28	9月3日 7:28	9月3日 8:07	9月3日 8:08	9月3日 7:47	9月4日 8:16	9月4日 8:02	9月4日 7:24	9月5日 7:25	9月4日 7:41	9月4日 7:34	9月4日 8:29	9月4日 7:19	9月4日 7:58
塩素(単位: ppm)										52					
Cs-134(約2年)	3.1	ND(0.33)	ND(0.36)	ND(0.48)	ND(0.49)	ND(0.36)	ND(0.42)	1,200	89		ND(0.36)	4.4	ND(0.44)	0.71	ND(0.40)
Cs-137(約30年)	34	ND(0.37)	ND(0.44)	ND(0.59)	ND(0.51)	ND(0.48)	ND(0.50)	13,000	910		0.78	30	0.72	8.0	ND(0.45)
その他	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	13	ND		ND	ND	ND	ND	ND
全β	110	ND(12)	ND(12)	ND(12)	68	ND(12)	22,000	94,000	7,000	15	ND(16)	340	27,000	18,000	38,000
H-3(約12年)	11,000	16,000	230	ND(120)	33,000	16,000	45,000	4,500	1,400	530	980	24,000	4,000	1,900	17,000
Sr-90(約29年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

採取日	12号機 ウエルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	23号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	9月4日 7:47				9月5日 7:42										
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)	2.0				ND(0.30)										
Cs-137(約30年)	21				ND(0.41)										
その他	ND				ND										
全β	110,000				73										
H-3(約12年)	16,000				1,100										
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は9月4日、5日、6日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	9月7日										9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)					
採取時刻							8:23	7:58	7:44	7:50	7:43	8:26	7:29	8:07	
塩素(単位: ppm)							ND(0.33)	1,300	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)							ND(0.43)	14,000	—	—	6.6	ND(0.44)	0.68	ND(0.35)	
Cs-137(約30年)							ND	16	—	—	71	0.65	7.3	ND(0.45)	
Co-60(約5年)							ND	—	—	—	ND	ND	ND	ND	
その他															
全β							22,000	100,000	30	ND(14)	210	27,000	18,000	37,000	
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	
Sr-90(約29年)							—	—	—	—	—	—	—	—	

採取日	9月7日										2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	2,3号機 ウエルポイント 変更上付水	
	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3										No.3-4
採取時刻					7:30															
塩素(単位: ppm)					—															
Cs-134(約2年)					ND(0.43)															
Cs-137(約30年)					ND(0.51)															
Co-60(約5年)					ND															
その他																				
全β					84															
H-3(約12年)					分析中															
Sr-90(約29年)					—															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/9

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日		
採取時刻	8:25	8:12	7:41	8:05	7:57	7:50	7:10	7:09	7:07			
Cs-134 (約2年)	ND(0.42)	ND(0.52)	ND(0.53)	ND(0.70)	ND(0.58)	0.76	ND(0.81)	ND(0.42)	ND(0.28)		60	10
Cs-137 (約30年)	0.83	0.95	5.5	6.4	5.8	5.4	ND(0.53)	0.70	0.70		90	10
全β	ND(15)	18	18	18	ND(15)	ND(15)	11	ND(16)	ND(15)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
Si-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	福島第一 南放水口 付近 (T-2) ^(注)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月6日		
採取時刻	7:05	7:03	7:11	7:36						10:30		
Cs-134 (約2年)	ND(0.26)	ND(0.35)	ND(0.25)	ND(0.64)						ND(0.68)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.58	0.41	1.0	1.0						ND(0.63)	90	10
全β	20	ND(15)	16	ND(16)						11		
H-3 (約12年)	—	—	—	—						ND(1.6)	60,000	10,000
Si-90 (約29年)	—	—	—	—						—	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

(注) 地下水/バイパス排水時採取データ

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2018年9月8日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクF (サブドレンタンクF)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年9月4日	2018年9月4日			
採取時刻	7:17	7:17			
貯水量 [m ³]	630	630			
セシウム134	ND(0.40)	ND(0.57)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.58)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.1)	ND(0.39)	3(1) (注)		
トリチウム	960	1,000	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:51受 4/1

様式0-1(1/2)
(第18616報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 9月 8日 15時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18610報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時08分 ・排水終了 : 13時31分 ・排水量 : 501m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。